

個人情報「技術的対策」で守ろう！

～ 今すぐできる技術的セキュリティ対策 ～

情報教育チーム

SecurityNext 社のホームページによると、昨年度学校における個人情報流出事故は 64 件、流出した個人情報は約 5 万 1 千人分に及びました。流出した個人情報の 9 割が電子データであり、個人情報保護対策では、個人情報が含まれている電子データをどのようにして守るかがとても重要です。ここでは、コンピュータや USB メモリ等に記録されている電子データを守るために必要な「技術的対策」に関するソフトの紹介や設定方法等に説明いたします。

1 無料ウイルス対策ソフトでコンピュータウイルスをシャットアウト！

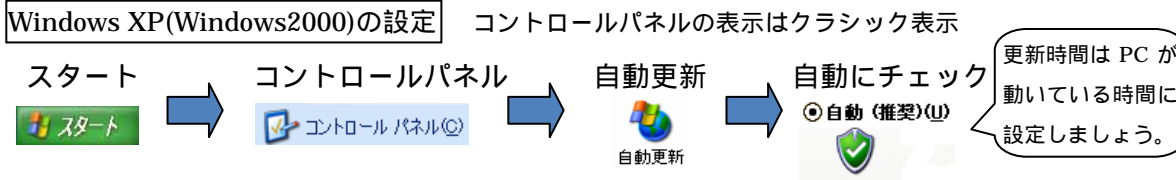
コンピュータウイルス対策ソフトで最も重要なことは、ウイルス感染を防ぐために作られているパターンファイルを更新し続けることです。市販ソフトの契約期限が切れたために更新できずウイルスに感染したケースもあります。更新切れのソフトをお使いの方やまだ導入されていない方は、無料で使える「AVG Anti-Virus Free Edition」(英語版)(<http://www.avgjapan.com/>)はいかがでしょうか。(使用は個人利用限定です。)ダウンロードからインストールまでの設定については、[こちらをクリック。](#)

2 WindowsUpdate を「自動更新」に設定する

マイクロソフト社から定期的(月 1 回程度)に、Windows の更新プログラムが提供されています。更新プログラムはセキュリティ対策上重要なものばかりです。簡単な手順でできますので「自動更新」の設定にしておきましょう。[くわしくはここをクリック。](#)

Windows XP(Windows2000)の設定 コントロールパネルの表示はクラシック表示

スタート → コントロールパネル → 自動更新 → 自動にチェック





更新時間は PC が動いている時間に設定しましょう。

Windows98/Me はサポートが終了したため、更新プログラムが提供されず、新種のウイルスに対応できなくなっています(<http://www.ipa.go.jp/security/txt/2007/05outline.html>)

3 電子データを暗号化して、万が一の事故に備えよう！

セキュリティ対策を万全にしても流出の脅威を完全になくすことはできません。万が一の流出時に被害を最小限に抑えるために暗号化を導入し、第三者が容易にアクセスできないようにしましょう。今回は無料の暗号化ソフト「ED」(<http://type74.org/>)を紹介いたします。ED は無料でありながら、ドラッグ&ドロップで簡単に暗号化でき、強固な暗号を設定することが可能です。[EDはこちらをクリック](#) [パスワード設定はこちら](#)


(1) 解凍したフォルダ内の  のアイコンをクリックし、ソフトを起動。

(2) 暗号化  復元

パスワード設定のコツ

- ・ 8 文字以上にする
- ・ ローマ字の大文字、小文字、数字、記号を組み合わせる
- ・ 類推されにくいものにする

(3) パスワードを 2 回入力すれば完了。アイコンも変わり、ファイルの中身は判読不能な状態になります。



強いパスワード Qb1>T9rU
弱い " abcd,1234